

學博物館ノ第 25 回植物採集會(昭和 10 年 4 月 28 日)デ埼玉縣入間郡伊豆岳ニ行ツタ時ニ頂上附近デ採集シタモノデ、前述ノモノト同様ニ無子器デハアツタガ相當多量ニアツタ。殊ニ面白カツタコトハ、本種ハ一般ニハ岩石上ノ蘚類ノ上ニ生ズルノニ、伊豆岳産ノアルモノハ *Parmelia shinanoana* A. ZAHLBR. ナル地衣ノ上ニ生ジテキルコトデアツタ。

(佐藤正己)

○しらねゐノ名稱ノ起源

しらねゐ即ちくさゐ(本誌第 9 卷 第 6 號 p. 376 = 佐竹學士ノ圖ガ出テ居ル)ノしらねゐノしらねガ日光ノ白根ト關係アル様ニ思ツテ居ル人ガアル様ダガシラネ人ニハ兎ニ角、知ツテ居ル人ニハ夫レガ余リニ滑稽デアル。

しらねゐノ名ハ牧野先生ニ始マル、即チ明治ノ四十年頃、多分高橋信太郎氏ヤ松野重太郎氏ナドノ一黨ガ、武州、都筑郡、都岡村ノ白根デ此ノゐヲトリ牧野先生ニ自生品トシテ御覽ニ入レタ時、先生ガしらねゐト假稱サレタモノデアル。

其後、コノ事ハ歐州及北亞弗利加原産デ、米國ニモアリ、且ツ濠州ニモ産シ甚ダ廣ク世界中ニ擴ツテ居ル雜草デ、*Juncus tenuis* WILLD ノ學名ヲ有シ、slender rush ナル英名サヘアル外來種デ、既ニ松村任三博士ニヨリくさゐト命名サレテ居タモノデアル事ガ判リ、しらねゐハくさゐト同一ナル事ニナツタモノデアル。以上ハ大體牧野先生ノ記憶ニ基イテ其名ノ起源ヲ明カニシタイ爲メ記シタノデアル。

尙、くさゐノ名ハ植物名鑑(1905)下卷前編ニモ出テ居ルシ、改訂植物名彙後編和名ノ部(1916)ニハるぜきしやうト云フ名サヘ出テ居ル、然シテ東大所藏腊葉中 1893 年 6 月 27 日東京帝大構内(本郷)デ牧野先生ガ採集サレ、先生自身ガ書カレタ名箋ノアルモノガ一番古ク、ソレニ「クサキ」トアルカラ之ガくさゐノ和名ヲ與ヘラレタ最初ノモノデアロウ、ソウシテ其レガ極メテ細イノデ白根ノモノ、ヲ一寸別ノモノト考ヘラレタノデアロウ。

(久内清孝)